

**令和8年度 日本大学危機管理学部
総合型選抜（資格型） 募集要項**

1 危機管理学部アドミッション・ポリシー（入学者の受入れに関する方針）

日本大学危機管理学部（学士（危機管理学））は、本学の教育理念である「自主創造」、本学部の教育研究上の目的、ディプロマ・ポリシー（学位授与方針）及びカリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施方針）に合致する、下記のような資質豊かな人材を求める。

危機管理に不可欠な資質として、複雑な現代社会の危機に向き合いながら、その解決方法を追究する真摯な姿勢と志を持ち、高等学校とそれに準ずる教育課程において、危機管理学の探究に必要な基礎学力、柔軟な発想と幅広い視野を身に付けている人材。

上記の人材を、①意欲・経験・適性、②知識・技能、③思考力・判断力・表現力、④主体性・計画性・協働性について評価する、多様な入学者選抜試験によって受け入れる。

① 意欲・経験・適性

知識と経験とを発展させて、意欲的に課題に向き合うことができる。

② 知識・技能

知識や技能を駆使して、課題を探究することができる。

③ 思考力・判断力・表現力

課題に対して幅広い視野でその原因と対処法を考察し、そのプロセスを適切に表現することができる。

④ 主体性・計画性・協働性

主体的かつ計画的に、他者と協働しつつ、課題解決に取り組むことができる。

※入学者の選抜は、本ポリシーに従って行われます。これを十分に理解し、出願することが求められます。

2 危機管理学部入学者選抜の基本方針及び総合型選抜（資格型）の対応関係

日本大学危機管理学部（学士（危機管理学））は、入学者の受入れに関する方針（アドミッション・ポリシー）に従い、本学の教育理念に合致する人材を受け入れるために、①「意欲・経験・適性」、②「知識・技能」、③「思考力・判断力・表現力」、④「主体性・計画性・協働性」の評価要素について、一般選抜、総合型選抜、学校推薦型選抜、校友枠選抜、編入学試験、及び転部試験の各区分に応じ、個別学力検査、総合問題試験、面接・口頭試問、プレゼンテーション、志望理由書、課題レポート、出身高等学校等調査書を含む書類審査、その他の評価方法を組み合わせ、多様な入学者選抜を実施する。

各評価要素の内容は、以下のとおりとする。

① 「意欲・経験・適性」

- － 1 意欲とは、学修への内発的動機付けをいう。
- － 2 経験とは、学修への内発的動機付けに連なる、没入体験や体験活動をいう。
- － 3 適性とは、学修への内発的動機付けに繋がる、自己客観視や省察を伴って特定された、将来のビジョンをいう。

② 「知識・技能」

- － 1 知識とは、国語・英語・数学・地理歴史・公民など、高等学校とそれに準ずる教育課程において学修した基礎的学力のうち、主として情報や認識の運用力をいう。
- － 2 技能とは、国語・英語・数学・地理歴史・公民など、高等学校とそれに準ずる教育課程において学修した基礎的学力のうち、主として作業の実行力をいう。

③ 「思考力・判断力・表現力（コミュニケーション力を含む）」

- － 1 思考力とは、物事を論理的、戦略的又は批判的に考え抜く能力をいう。
- － 2 判断力とは、物事を正しく認識し、評価する能力をいう。
- － 3 表現力とは、知識や情報を状況や場面に即して適切に伝達する能力をいい、互いに意思疎通を円滑に繰り返すコミュニケーション力を含む。

④ 「主体性・計画性・協働性」

- － 1 主体性とは、課題と向かい合い、その解決のために主体的に考え、行動しようとする姿勢をいう。
- － 2 計画性とは、学修やキャリア形成を継続的、計画的に実行しようとする姿勢をいう。
- － 3 協働性とは、他者との協力において課題を解決し、又は自己を高めようとする姿勢をいう。

○各評価要素の総合型選抜（資格型）との対応関係

総合型選抜（資格型）では、以下の指標をもとに、①「意欲・経験・適性」及び③「思考力・判断力・表現力」を重視しつつ、②「知識・技能」、④「主体性・計画性・協働性」と合わせて総合的に評価する。

書類審査 ①，②

総合問題試験 ②，③

面接・口頭試問 ①，②，③，④

3 募集人員

5名

4 出願資格

次の①・②のいずれかに該当する者。

- ① 高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び令和8年3月卒業見込みの者。
- ② 高等学校又は中等教育学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び満たす見込みのある者で、入学時点で18歳に達しているもの。

5 出願要件

次の①・②のすべてに該当する者。

- ① 本学部のアドミッション・ポリシー及び教育内容を理解し、本学部への入学を第一志望とし、合格した場合、本学部に入學することを確約できる者。
- ② 本学部が指定する以下のいずれかの要件を満たす者。但し、各試験については出願期間初日から遡って2年以内に実施されたことを条件とする。同一の資格試験実施団体の同一対象の上位レベルの試験については、日本大学三軒茶屋キャンパス 入試係まで個別にお問い合わせください。
 - ・ 実用英語技能検定準2級以上に合格していること
 - ・ TOEIC® L&R Score 380点以上であること
 - ・ TOEIC® Bridge L&R Score 60点以上であること
 - ・ TEAP CBT 235点以上であること
 - ・ TEAP (4技能) 135点以上であること
 - ・ GTEC 662点以上であること
 - ・ 情報処理推進機構 ITパスポート試験に合格していること
 - ・ 情報処理推進機構 情報セキュリティマネジメント試験に合格していること
 - ・ 情報処理推進機構 基本情報技術者試験に合格していること
 - ・ 日本防災士機構 防災士資格取得試験に合格していること

6 出願手続（インターネット出願及び出願書類の申請と郵送）

- ① 出願期間（出願書類の郵送受付期間）

令和7年9月1日（月）～9月11日（木）（簡易書留「郵送必着」）

※インターネット出願は8月1日（金）から受付開始

- ② 出願方法

- (1) インターネット出願サイトにアクセスし、マイページを作成してください。
日本大学ホームページ「日本大学出願登録利用案内」
(<https://exam.nihon-u.ac.jp/guidance/net-nihon-u/>)
又は危機管理学部ホームページのリンク
(<https://www.crm.nihon-u.ac.jp/admissions/ao/qualification/>)
からもアクセスできます。
- (2) 学部ホームページから下記の「③出願書類（2）」をダウンロードの上、A4用紙で両面印刷をしてください。
- (3) マイページから出願情報を登録し、入学検定料（35,000円）を納入してください。
- (4) 入学検定料の納入が完了すると、マイページで「出願確認票」と「宛名ラベル」を印刷できます。

- (5) 出願書類一式を市販の角 2 封筒に封入し、「宛名ラベル」を貼付した上で、出願期間内に簡易書留（郵送必着）で提出してください。

③ 出願書類

- (1) 出願確認票 ※マイページから印刷
- (2) 志望理由書（学部指定用紙） ※学部ホームページから A 4 サイズ両面印刷
- (3) 出身高等学校等調査書（開封無効）
- (4) 出願要件②を満たすことを証明する文書（スコアシート、成績表または合格証書等）のコピー（試験の種類及び受験日が識別できる形で A 4 サイズ以下に収まるよう調整してください）

④ 書類記入上の要領等

以下の書類は、注意事項に従って自筆（黒のボールペン）で作成してください。

なお、第二次選考で記述内容に触れることがありますので、提出する前に必ず写しを取っておいてください。

・志望理由書（1,000 文字以内）

- (1) 黒のボールペンを用いて自筆で作成してください
- (2) あなたがこれまでに関心を持ち、また経験してきたことを述べてください。
- (3) (2) の関心、経験を本学部でどのように発展させていくつもりか、述べてください。

⑤ 提出先

〒154-8513 東京都世田谷区下馬 3-34-1

日本大学三軒茶屋キャンパス 入試係

⑥ オンライン受験票

出願書類を本学部で受付処理した後、オンライン受験票をアップロードしますので「マイページ」内の「オンライン受験票の印刷」より確認・印刷をしてください。オンライン受験票は、選考試験の際に必要になります。試験当日必ず持参してください。

7 入試日程及び選考方法

第一次選考（書類審査）

実施日 令和7年9月30日（火）

選考方法 「志望理由書」、「出身高等学校等調査書」及び「出願要件②を満たすことを証明する文書」の内容を審査し、第二次選考対象者を決定します。

結果通知 令和7年10月6日（月）発送 ※受験生全員に郵送します。

① 第一次選考の審査結果

② 第二次選考対象者にのみ、第二次選考に関する案内

第二次選考

実施日 令和7年10月25日（土） ※予備日10月26日（日）

※出願者数によって予備日を含めて試験日が2日間になる可能性があります。

試験場 日本大学三軒茶屋キャンパス

選考方法 ① 総合問題試験（読解と論述を含む）

② 口頭試問及び面接（資格取得についてのプレゼンテーションを含む）

合格発表

合格発表日 令和7年11月10日（月）

「マイページ」内の「合否案内」から確認してください。合格者は、入学手續締切日までに「マイページ」内のオンライン入学手續に従い、入学手續を行ってください。

なお、合格発表日から入学手續締切日まで「インターネットによる合否案内」を公開しています。

※誤操作・見間違い等を理由とした入学手續期間終了後の入学手續は一切認めません。

※合格者数が募集人員に満たない場合があります。

入学手續期間

令和7年11月10日（月）～11月21日（金）

8 学費等

令和8年度入学者（危機管理学科）

種別	項目	入学手續時納入金	9月納入金	備考
学費	入学金	260,000 円		入学時のみ
	授業料	430,000 円	430,000 円	
	施設設備資金	100,000 円	100,000 円	
	実験実習料			
その他	後援会費	15,000 円	15,000 円	
	校友会準会員年会費	10,000 円		
合計		815,000 円	545,000 円	

※日本大学三軒茶屋キャンパス後援会費として、毎年30,000円納入していただきます。

後援会は、三軒茶屋キャンパスの教育・研究を支援し、発展に寄与することを目的としています。

※日本大学校友会準会員会費として、毎年10,000円納入していただきます。

9 入学辞退手続

入学手続完了後（入学手続時納入金を全額納入した後）にやむをえない理由により入学を辞退する場合は、令和8年1月31日（土）12時までに電話により入試係（03-6453-1600）まで申し出てください。申し出を受理した後に「入学辞退願」を送付いたしますので、必要事項を記入の上、以下の書類と併せて速やかに返送してください。手続き終了後、入学金を除く入学手続時納入金（諸会費等を含む）を返還いたします。なお、いったん提出された入学手続書類及び入学金は返還いたしません。

また、令和8年2月1日（日）以降の申し出に対しては、入学手続書類及び入学金を含む入学手続時納入金の返還はいたしません（日本大学学生生徒等総合保障制度については、約款の定めるところによる）。

【提出書類】

- ① 入学辞退願
- ② 入学許可書

【注意】

- ① 入学辞退の申し出受理に際しては、直接本人の意思確認をさせていただきます。
- ② 入学辞退の申し出を受理した後の辞退取消しは認めません。
- ③ 「入学辞退願」が提出されない場合、入学金を除く入学手続時納入金（諸会費等を含む）の返還手続きができませんので、必ず提出してください。

10 問い合わせ先

〒154-8513 東京都世田谷区下馬 3-34-1

日本大学三軒茶屋キャンパス 入試係

TEL 03-6453-1600 FAX 03-6453-1630

※ 学部ホームページも併せて御覧ください。

※ 受験に際し、病気・負傷や障がい等のために、受験上の配慮を希望される場合は、申請（医師の診断書等を提出いただきます）に基づき、対応可能な措置を講じます。申請される場合は、出願前のできるだけ早い時期に必ずお問い合わせください。

11 その他

【個人情報の保護について】

日本大学（短期大学部を含む）では、提出いただいた志願者の氏名・住所等の個人情報は、入学者選抜の出願受付、実施、合格発表、さらには入学に至る一連の手続きと、日本大学で学生生活を始めるに当たって必要となる書類・お知らせ等の送付及び入学者データの統計処理のために使用します。

なお、日本大学はこれらの業務の一部を業者に委託する場合があります。この場合、日本大学及び当該業務の委託を受けた業者は、上記利用の目的の達成に必要な範囲を超えて志願者の個人情報を利用することはありません。

【入学許可の取消し】

- ① 出願資格を「見込み」で出願し、入学時までに大学入学資格を得られなかった場合は、入学が許可されません。
- ② 出願資格を「見込み」で受験し、本学への入学手続を完了（入学時納入金を全額納入）した後に、入学時までに大学入学資格を得られなかった場合、入学許可は取り消しとなります。その際、入学時納入金から入学金を除いた金額（諸会費を含む）を返還します。

以 上